

ジャパンSAPユーザーグループ 入会案内(概要編)



ジャパンSAPユーザーグループ / Japan SAP Users' Group

2011年度ver.1(2011年4月作成)
2011年度ver.2(2011年6月更新)



1. JSUGの活動目的



日本のSAPユーザー企業、SAPパートナー企業、SAP社が一丸となって活動に取り組むことにより、SAPユーザー企業の価値最大化を目的としています。
(ジャパンSAPユーザーグループ 会則より)

ジャパンSAPユーザーグループ(JSUG)は、SAPユーザーが自ら運営するコミュニティです。

上記の活動目的を達成するために以下の活動を行っています。

- ・エデュケーション(SAPソリューションに関する最新情報の共有と研鑽)
- ・ネットワーキング(会員相互の親睦と交流)
- ・インフルエンス(SAP社の戦略や製品への影響)

事業環境の変化が激しい現在、SAPソリューションに関してのユーザー同士の積極的な情報交換やSAPソリューションに対する多様なユーザーニーズを反映させる活動を通じて、投資対効果を高めることは経営からの要請でもあります。JSUGは日本におけるSAPユーザーの代表であり、SUGEN(SAP User Group Executive Network)の一員として、海外14カ国のユーザー会と共同で、ユーザーの声を代表し、SAP本社やSAPジャパン株式会社と、議論もできる、長期的で健全な関係を構築しております。

またJSUG内で更なるユーザー間の研鑽の機会を提供するとともに、海外のユーザー会やユーザーコミュニティとの情報交換を通じて、ユーザー各社のみならず、各業界や産業全体に貢献しています。

現在では、451社(2010年12月末時点)が加盟するまでの組織となりました。以下のようなコミュニティを設け、それぞれでそれぞれの部会・フォーラムといった活動が日々行われています。

- ・インダストリーコミュニティ(産業別の活動)
- ・リージョナルコミュニティ(地域別の活動)
- ・ビジネスプロセスコミュニティ(SAPソリューションの機能やトピックに対する活動)
- ・テクニカルコミュニティ(技術的テーマに対する活動)

SAPソリューションに関わっている方、SAPソリューションに興味のある方、ぜひJSUGのドアをたたいてください。一緒に活動しましょう。

2. 入会メリット



**ユーザーが一番参考にする情報はユーザー自身が持っています。
情報収集はユーザーが一丸となって行った方が効率的です。
研究・検証は皆が協力すれば、納得性の高い結果を得られます。
SAP社への開発要望窓口をユーザー会は有しています。**

JSUGはSAPユーザー企業にとって、最も効率的な情報収集・学習の場です。更には主体性を持つことによって、より多くの情報や知見を獲得することができる場でもあると考えています。JSUGに入会することによりユーザー企業の従業員は何名様でもJSUGが提供している各種活動や情報にアクセスすることが可能となります。

- JSUGが主催するイベント、部会、各種検証活動への参加
- JSUGに提供されているSAP社の各種プログラムへの参加
- JSUGが蓄積している各種ユーザー事例、検証結果(1,000件強)の閲覧
- JSUGが行った活動、情報収集結果の案内受信

(※詳しくはジャパンSAPユーザーグループ入会案内(活動編)をご参照ください)

3. SAPユーザーグループの概要・特色



世界各国に約30のSAPユーザーグループが活動を行っています。

■ **SAP社はユーザとのコミュニケーションをユーザーグループを核として行っています。**

■ **SAPのユーザーグループについて**

- <http://www.sap.com/ecosystem/customers/user-groups/index.epx> (SAP社サイト、英語)

■ **世界各国のユーザーグループについて**

- <http://www.sapusergroups.com/> (SAP社サイト、英語)

■ **JSUGについて**

- <http://www.jsug.org/>

■ **主要な14のユーザーグループがSUGEN(SAP User Group Executive Network)というコンソーシアムを結成しグローバルな共通課題に対しSAP AGと各種ディスカッションを行っています。**

■ **SAPのユーザーグループは世界的に見てもユーザーが自主的・主体的に活動する独立した組織です。**

■ **日本ではベンダーがそのマーケティング活動の一環としてユーザー会を運営することが多いですが、SAPのユーザーグループは世界各国のユーザーグループが独自に組織を運営しております。**

4. 組織 概要



- **名 称:** **ジャパンSAPユーザーグループ(略してJSUG、ジェイサグ)**
- **設 立:** **1996年**
- **会 長:** **中島 透 (三井物産株式会社 IT推進部 部長)**
- **会員数:**
 - **法人会員(ユーザー企業):** **400社**
 - **賛助会員(パートナー企業):** **51社**
 - **JSUGNET登録者:** **5,148名** (※2010年12月末時点)
- **目 的:**
 - **日本のSAPユーザー企業、SAPパートナー企業、SAP社が一丸となって活動に取り組むことにより、SAPユーザー企業の価値最大化を目的としています。**
- **活 動:**
 - **SAPソリューションに関する情報入手と共有(Education)**
 - **2.会員相互の親睦・交流・研鑽(Network)**
 - **3.SAPの戦略や製品への影響(Influence)**

JSUG Webサイト「JSUGNET」も併せてご参照ください。
<http://www.jsug.org/>

■ 会長

中島 透 (2011年度より就任)
三井物産株式会社 IT推進部 部長

■ 常任理事

小坂 賢 (2011年度より新任)
セイコーエプソン株式会社 情報基盤強化本部 情報化推進部 部長

谷口 道洋 (2011年度より新任)
三菱商事株式会社 ITサービス本部 情報化推進部 部長代行

松井 憲司 (継続)
株式会社NTTデータウェブ 経営企画部 部長

三井 一夫 (継続)
株式会社ユアソフト 代表取締役社長 (三井金属グループ)

安永 豊 (2011年度に会長退任、常任理事新任)
日本郵船株式会社 アドバイザー

宮川 真衣子 (継続)
SAP Executive Liaison for JSUG, Global Customer Communities, SAP AG

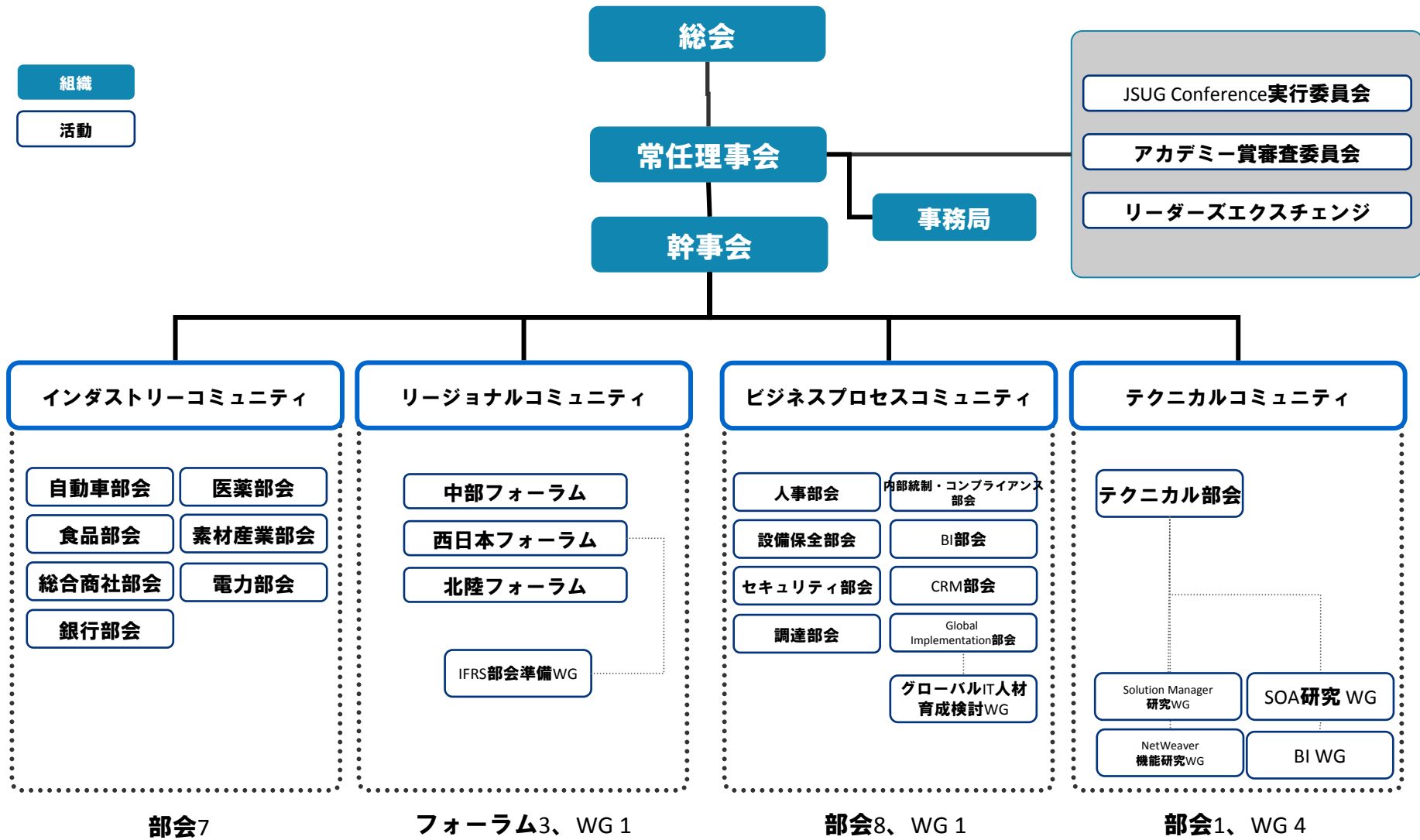
4.組織 役員-幹事



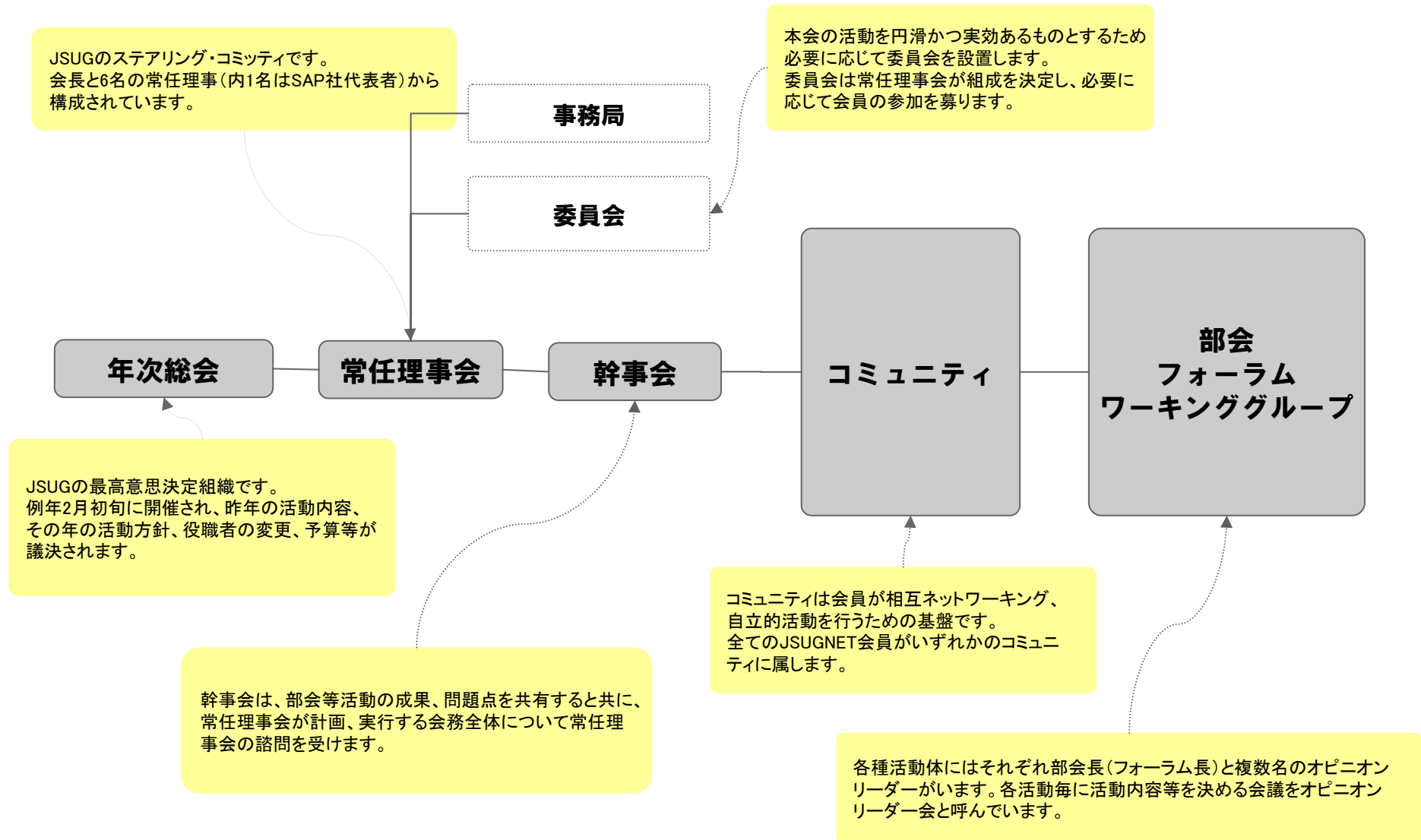
活動名	姓名	会社／部署／役職
自動車部会	和泉 敦子	三菱自動車工業株式会社 管理本部 コーポレートIT部 部長
医薬品部会	橋本 昌明	バイエル薬品株式会社 企画管理部門 オー・アンド・アイ ビジネステクノロジーサポート プロジェクトマネジャー
食品部会	玄道 信夫	株式会社ロッテ 情報システム部 部長
素材産業部会	染谷 栄晴	株式会社菱化システム 営業本部 営業本部長
総合商社部会	黒田 晴彦	三井物産株式会社 IT推進部 副部長
電力部会	新谷 英史	北海道電力株式会社 情報通信部 経営支援システム開発グループ グループリーダー
銀行部会	後藤 正浩	みずほ銀行 主計部 ディスクロージャー管理室 参事役
内部統制・コンプライアンス部会	浅山 昇	近鉄情報システム株式会社 開発部 マネージャー
人事部会	加藤 俊哉	エイチアールワン株式会社 常務取締役
調達部会	本川 修	日本たばこ産業株式会社 調達部 課長代理
設備保全部会	白土 和彦	全日空システム企画株式会社 貨物・整備システム部三チーム チームリーダー
Global Implementation 部会	滝川 浄	コニカミノルタ情報システム株式会社 ビジネスシステム開発本部 取締役 本部リーダー
セキュリティ部会	塚野 俊雄	株式会社NTTデータ ウェーブ 法務知財部 専任調査役
CRM部会	石橋 正行	オリンパス株式会社 IT統括本部 IT開発部 ビジネスシステムグループ 次長
テクニカル部会	鈴木 孝司	日本発条株式会社 企画本部 情報システム部 主査
BI 部会	佐藤 彰	セイコーエプソン株式会社 事業基盤強化本部 情報化推進部 グループリーダー
西日本フォーラム	西川 昌憲	ダイキン工業株式会社 ビジネスフロー革新部 IT技術部長
中部フォーラム	内田 雅之	株式会社豊通シスコム GIT推進部 常務取締役 GIT事業本部長
北陸フォーラム	徳光 吉成	北陸電力株式会社 情報通信部 副部長

(※青文字の部会代表者は2011年度新任)

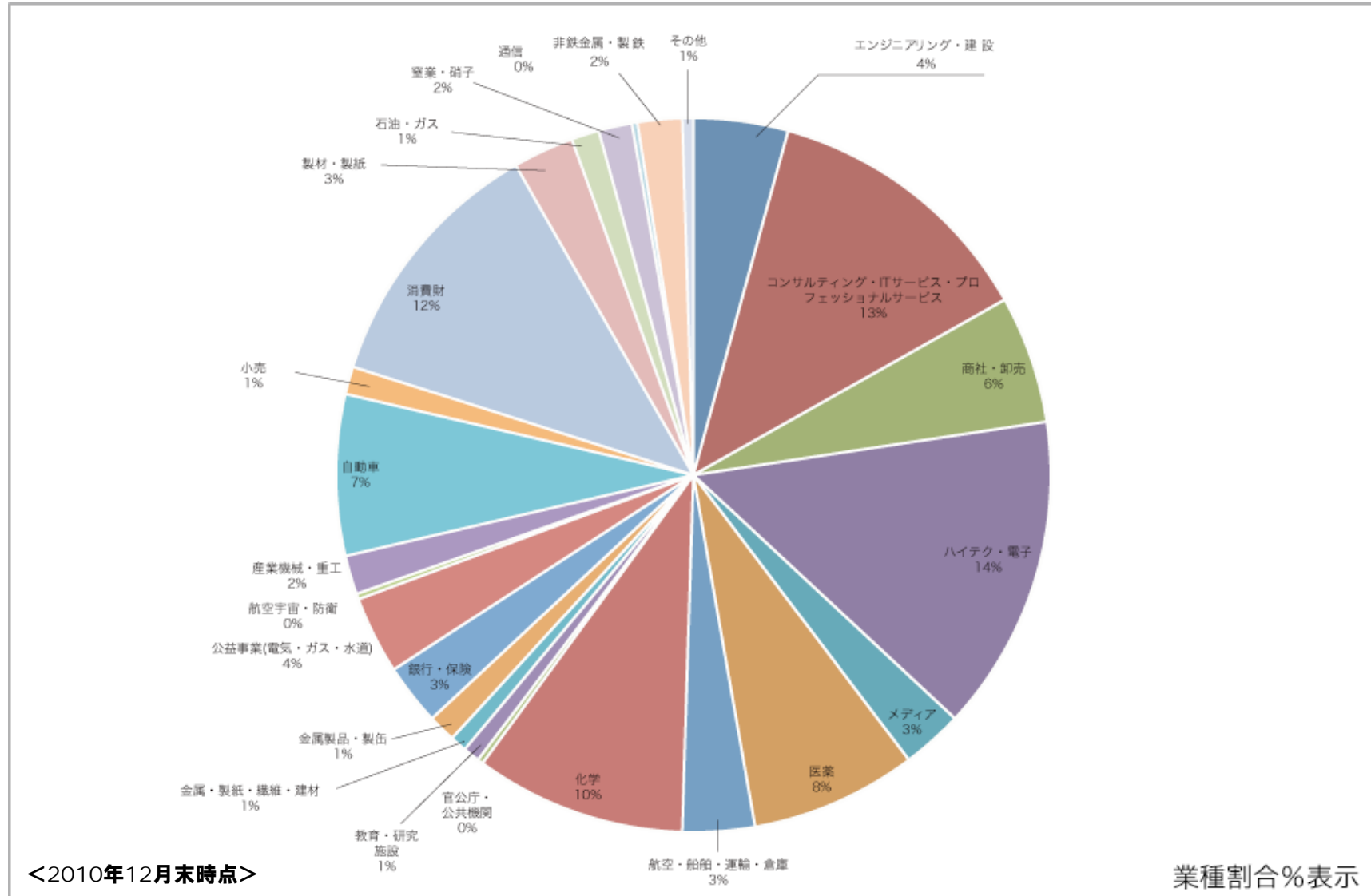
4.組織 組織・活動図



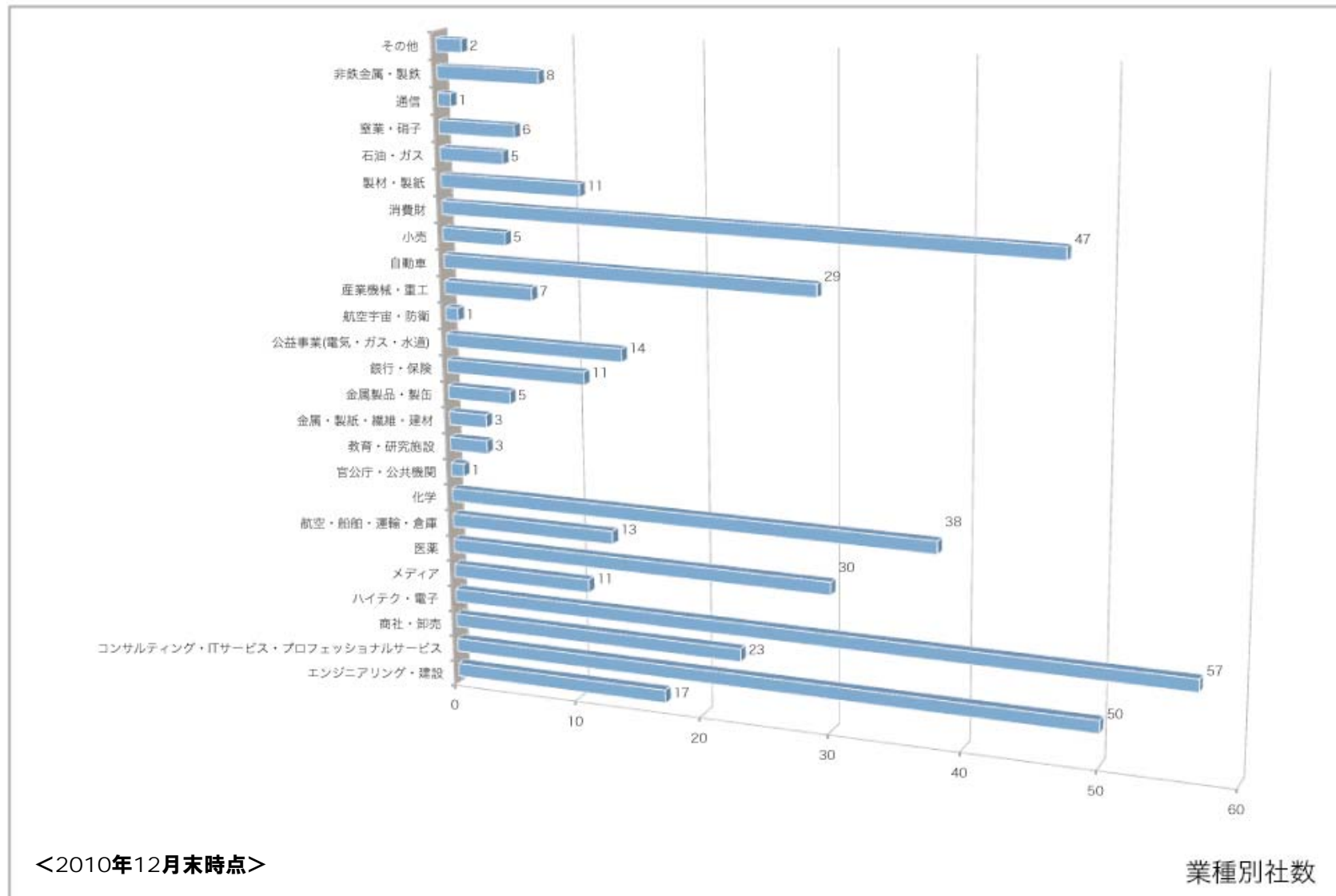
【補足】組織・活動図 説明



5. 法人会員企業の業種別分布 (1)



5. 法人会員企業の業種別分布 (2)



6. JSUGからの情報配信



■ メール配信

- JSUG Mail News
 - 毎週火曜日に主に部会開催案内等を配信するメールマガジン
- 会員向け各種案内
 - 常任理事会より会員にとって参考となる活動の紹介が不定期にメールで配信されます。
- JSUG Community Hotline
 - イベント情報をお届けする不定期メールマガジン

■ JSUGNET

- JSUG宝の山-FactDB
 - JSUGの各種活動で発表された資料が保存されております。(2011年4月時点で1,000件強)必要な情報を検索してダウンロードすることができます。
- 最新ニュース
 - SAPユーザーにとって価値のある情報をTOPページに掲載しています。

■ SAP Webinar for JSUG

- JSUG会員向けにSAP社が行うオンライン情報提供が受講できます。

7. 入会のご案内



ご入会をご検討されている方は以下の内容をご確認ください。

■ JSUG会員資格

- 法人会員
 - SAPシステムを使用している又は使用が見込まれる法人
- 賛助会員
 - 本会の目的に賛同した法人で、SAPによって承認されたビジネスパートナー
- 個人会員
 - 本会の目的に賛同した個人

■ 年会費

- 法人会員：60,000円
※初年度年会費無料(入会翌月～12月末)
- 賛助会員：110,000円
- 個人会員：30,000円

■ 入会方法

- JSUGホームページ(JSUGNET)よりオンラインでお申込みをお願いいたします。
 - JSUGNET <http://www.jsug.org/> ※次ページ以降に補足説明あり

■ お問い合わせ

- JSUG事務局(運営時間:平日 10:00-18:00)
 - 〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目3-15 FSK赤坂ビル2F
 - E-mail: info@jsug.org
 - TEL:03-3588-0485
 - FAX:03-5575-7492

「JSUG活動に関心があるがどんなものかわからない」
「活動に参加できるか不安」
「他の会員に貢献できる活動ができるかわからない」
…等、入会に不安をお持ちの方は、
初回のみ部会体験参加が可能です。
御社担当営業より部会開催予定をご確認いただき、
JSUG部会申込ページ「体験参加」より参加登録をお願いいたします。

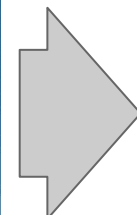
[参考情報] 入会登録方法



JSUGNETからの入会方法は以下の通りです。

- JSUGNETにアクセスします。(<http://www.jsug.org>)
- 画面左中段にある「入会のご案内」をクリックします。
- JSUG入会のご案内をクリックし、必要な情報を登録します。(入会が承認されるまで1週間ほどかかります)
- 入会後に、JSUGで活動される従業員の方がJSUGNET会員登録を行います。(何名でも登録できます)
- JSUGNET会員になると、JSUGNETログインID&パスワードが付与され、JSUGから各種情報が配信されます。

① JSUG会員登録（法人の登録）



② JSUGNET会員登録（個人の登録）

Member's Voice

食品部会



Global Implementation部会



eSOA研究会

「グローバルで適う合理的な要望であれば、
JSUGで纏め実現を目指します。」

「幅広い階層の人に出会い、多角的な視点を学ぶことができます。」

「ユーザー同士の交流からより実際的な情報が入手できます。」

「海外の技術情報を効率的に吸収できます。」

「かけがえのない人たちとの信頼関係が構築できます。」

JSUG加入申込み及び

活動内容詳細／スケジュール詳細は

JSUGホームページ（JSUGNET）をご覧ください。

<http://www.jsug.org/>

JSUG事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目3-15 FSK赤坂ビル2F

E-mail : info@jsug.org

TEL : 03-3588-0485

FAX : 03-5575-7492

（運営時間：平日 10:00-18:00）

